

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ 泉

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	6			1	利用者同士の関係性等を考えて、部屋分けなどを行い、支援に適した環境作りを考えている。	利用者が集中して活動を行う事が出来るような、席配置を考えている
	②	職員の配置数は適切であるか	6			1	一対一での対応は難しいが、多くの眼で支援が出来るように考えている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	1	玄関の段差を少なくしたりして、利用者にあわせて取り組みをしている。	利用者の障壁となっている物が出来た場合は、直ぐに除去する事が出来ると考えている。
	④	事業改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			1		業務を行う上で、問題点や最適な方法がある場合は、相談をしたり、情報共有を行っている。
業務改善	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		1	アンケートを踏まえて、課題点等を確認し、改善に向けて取り組んでいる。	
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	5	1			自己評価をホームページにて公表し、閲覧が出来るようにしている。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		2	第三者委員会に、自己評価の結果報告を行い、改善点などの意見をいただいている。	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7				外部研修の案内を周知し、参加の希望を募っている。また、積極的に参加する事も出来ている。	ZOOMやオンデマンド配信を用いて研修を受ける事が出来た。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				アセスメントした内容は、職員にも共有し個別支援計画の反映するようにしている。	ニーズや課題を考えた計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		1	アセスメントツールの上手な活用方法を習得し、支援に取り入れていきたい。	
適切な 支援の 提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		1	職員間で協力しながら立案できる様に努めている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			1	固定化される事で継続的に療育に繋げることができると、固定化しなくてもよいプログラムを考えて計画している。	学校休業日や長期休暇等、季節に応じたイベント、療育プログラムが固定化されないように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			1	その日の状況に応じて、また、利用者の特性も考慮しながらプログラムの計画を行っている。	利用者全員の課題を決めて支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		1	利用者の特性や状況に応じ、計画を立てている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				朝礼など、打ち合わせの時間を作り、役割分担の確認や情報の共有を行っている。	支援の内容や、役割分担の確認だけでなく、前日の利用者の様子や気になる点などの確認を行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		1	職員により、業務終了の時間帯が違うため、すべてが揃っての振り返りは難しいが、個々が報告や連絡を行い、共有できる様に努めている。	職員間で報告、相談などを行い、情報共有が行われている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援に検証・改善につなげているか	6			1	日々の支援記録を行い、事業所内カンファレンスやモニタリングにて活用出来るようにしている。	正しい記録を取り、支援口説を記入する際は、詳細な記録を取る事が出来るよう、なるべく早く記入するように心がけている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			2	基本活動の理解を深め、組み合わせを実施していきたい。	自立支援の活動や創作活動、余暇の提供等を組み合わせられた支援を行っている。

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ 泉

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議のその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				事業所の管理者や児童発達支援管理責任者が参加し、情報交換などを行っている。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1			各学校と情報共有や確認を行い、連携を取っている。	年間計画や情報共有や、連絡調整等を行っている。日常の様子は送迎時の報告や学校の連絡帳等を確認している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	2	3	1	1	現在は対象者が居ないが、医療的ケア児が利用した際は、主治医から指示を受けたり、情報共有の体制を作っており、事案が出てきた際には実施したい。	医療ケアの必要な利用者は、現在はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		1	利用開始時には、情報共有を行い、支援に繋げる事ができる様に努めている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		1	利用を終了し、他の福祉や医療サービスを利用開始する場合には、情報の提供を行っている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		1	支援センターから、研修の募集告知等があった場合は参加できるように調整をしている。全職員が参加する事が難しい場合もあるが、助言などもいただけるように	必要に応じて、専門機関との連携が必要だと考えている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7				障害のない子どもとの活動の機会は未だないが、他の放課後等デイサービスの事業所との交流を行っている。	同法人の別の事業所の利用者との関わりはある。
	㉗	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか	5	1		1	地域の自立支援協議会の分会に管理者が参加している。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	7				送迎時などに、利用の様子などを保護者には伝える様にしている。また、特に気になった事などは、連絡を取り、早めに対応し、報告や確認を行う様に努めている。	毎日記入を行う連絡帳では、日常の様子を親ただけで解るように、詳細に記入するように心がけている。
	保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応能力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		1	プログラムの取り組みとしてペアレントトレーニングは行っていない。課題や問題点等があれば、モニタリングなどで、言葉かけなどを行い意識をしてもらう様にしている。
㉚		運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1			丁寧に説明し、ご理解いただけるように心掛けている。	管理者が行っている
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		1	希望があれば、時間や場所の確保を行い対応している。助言や情報提供ができる様にしている。また、必要に応じて関係機関と連携ができる体制作りをしている。	保護から相談を受けた際には、親身に話を聞き、他の職人に情報共有して、解決策を考えたい
㉜		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	5	2			保護者の交流会を開催した。定期的に開催をし、保護者の交流の場を作りたい。また、保護者と利用者の参加型のプログラムも立案していきたい。	
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		1	苦情対応窓口を設置しており、対応出来る体制を整えている。事業の周知に関しては、状況に応じて対処している。	苦情を受けた際には、体制をすぐに整え、適切な対応を行いたい
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動が概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			1	毎月の便りを発行し、利用者の様子を個別に発信している。また、プログラム活動の予定や内容を通知している。	保護者に向けた発信を行っている
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7				十分に注意しているが、職員間の報告や連絡時にも、慎重な対応が必要であると考え、留意していきたい。	利用者の情報の書かれたノートやメモ帳を持ち帰らない様にしている

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ 泉

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
非常時等の 対応	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	6	1			利用者や、家族の状況に応じて対応している。	具体的、直接的に伝えるようにしている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	1	地域の町内会には入会しているが、事業所へ招待などの交流は行えていない。企画していきたい。	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			1	マニュアルは、職員が閲覧できる場所においてあるが、保護者への周知も行っていきたい。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				定期的に、災害状況に応じた避難訓練の実施をしている。	プログラム活動として、避難訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			1	外部研修に積極的に参加し、研修内容を事業所に持ち帰り、職員研修として活用している。	虐待防止の為の研修が行われている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		1	現状、身体拘束が必要な利用者はいないが、身体拘束が必要な場合も想定しておくことが必要と考える。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	1	利用開始時にアレルギーの有無を確認している。軽度のアレルギーでは、保護者と確認を密にしているが、指示書の有無や確認も行って行きたい。	アレルギーがあると保護者からの報告はあり、周知しているが、指示書等はない。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		1	ヒヤリハットの報告書の作成は行っており、事案が発生した場合は、都度周知、共有するようにはしている。		